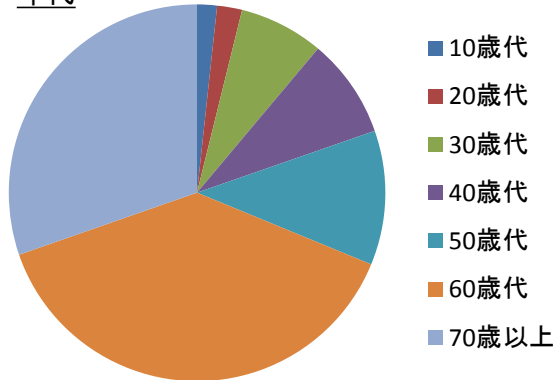


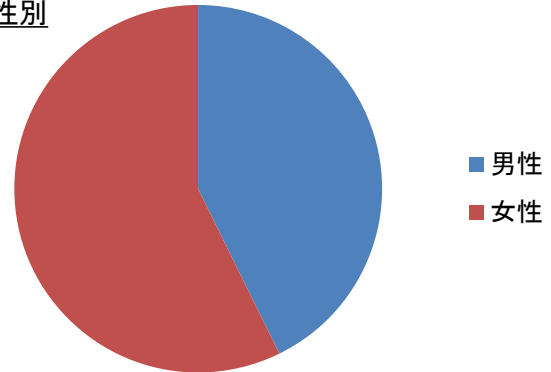
○公園の評価について

当公園の来園者に対し、11月末から1月初旬にかけ、アンケートによる満足度調査を行った(平日:110、休日:125)。回答者の属性などを以下にまとめた。

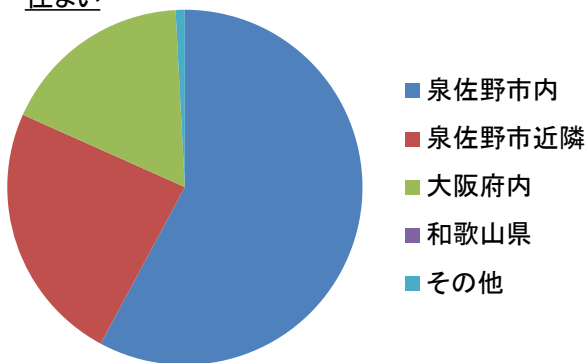
年代



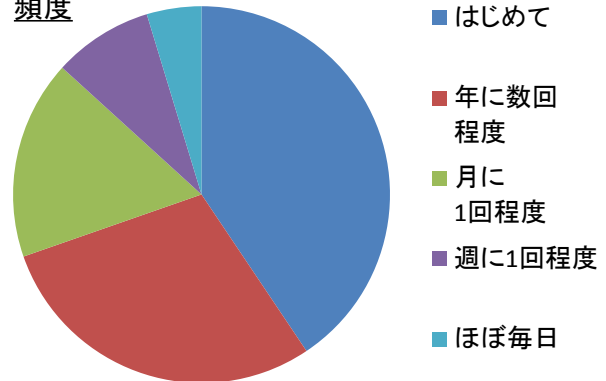
性別



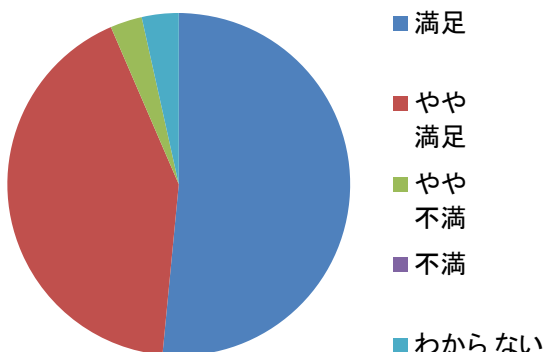
住まい



頻度



満足度



○来園者の年齢層は、60代以上が約70%程度、10代～30代までが約10%となっている。
⇒ファミリー層を対象とした広報の強化(校長会など)

○泉佐野市内及びその近隣(熊取町、貝塚市、田尻町、泉南市)からが約80%となっている。
⇒イベントに関する広域的な広報の実施(地域広報紙、府政だよりなど)

○来園頻度は、はじめてが約40%、月1回が約20%、週1回が10%となっている。まだ認知度が低い状況だが、リピーターが増えつつある。
⇒リピーターの囲い込み(次回イベントの紹介など)

○回答者の95%が満足している。

○平成28年度 泉佐野丘陵緑地管理運営計画（案）

大分類	中分類	小分類	回数	内容
維持管理	植物管理	樹木管理	適宜	樹木の特性に応じ、適期に剪定を実施し、必要に応じ施肥・薬剤散布を行う
		芝生管理	年4回	来園者の利用に支障がないよう、常に良好な状態を保つ管理に努め、必要に応じ目土かけ、施肥等を行う
		植物管理	年1回	ササユリなどの希少種の保全及びススキなどの景観保持のため、適切な時期に除草を実施する。
		草地管理	年3回	来園者の利用に支障がないよう、常に良好な状態を保つ管理に努める
		農地管理	適宜	パーククラブと協働し、農地の基盤整備等を実施する
		自然資源の保全・公園内の里山管理	適宜	パーククラブと協働し、伐竹、伐採した竹の搬出や破碎作業を行う
		自然資源の保全・水辺ピオトープ管理	適宜	既存のピオトープについては、パーククラブと協働し、維持管理を継続するとともに、整備する水辺の広場周辺での活用プログラムを検討し、実施する
		自然資源の保全・緑のリサイクルへの取組	適宜	パーククラブと協働し、剪定枝等のリサイクルに努める
	施設管理	施設巡視等	常時・定期	各施設の日常および定期的な点検を実施する
		施設補修	適宜	各施設の補修・修繕は安全を確保したうえで、迅速に行う
		衛生管理	適宜	便所清掃において、夏期はO-157対策として、消毒を行う
	清掃	ごみ処理	適宜	不法投棄された家電リサイクル4品目については、発見次第直ちに回収し、関係法令に基づき適正に処分する
		園内清掃	巡視時	来園者に不快感を与えないよう、常にきれいな状態を維持するよう、努める
		建物清掃	週3回	各施設の利用者が快適に過ごせるよう、清潔に保つ
	運営管理	情報収集	利用情報	適宜
周辺環境情報			土日	泉佐野市のコミュニティバス及び観光周遊バスの運行を実施中
情報提供		基本情報	常時	パークセンターでは、来園者への情報発信を行い、公園の運営管理拠点として、パーククラブや地域の団体と連携しながら、魅力あるパネル展示などを実施する
		利用情報	年4回	イベントや各プログラムの内容、園内マップの最新情報を掲載した「ことマップ」を各所に配布するとともに、市広報、府政だよりなどへの掲載の積極的な働きかけを行う
		管理情報	常時	公園総合案内板には、当日のプログラム内容や予定の紹介だけでなく、利用者への禁止事項等の伝達も行う
イベント		公園・緑化イベント	年5回	タケノコ掘り、流しそうめん、秋の郷遊び、正月の郷遊びなど、パーククラブや他団体と連携したイベントを開催する
プログラム		自然体験・環境学習プログラム	適宜	昆虫観察会など、パーククラブや他団体（えんづくりプログラム参加者を含む）と連携したプログラムを実施する
		農業体験・里山体験プログラム	適宜	田植え体験など、パーククラブや他団体（えんづくりプログラム参加者を含む）と連携したプログラムを実施する
		遊びプログラム	適宜	竹馬や竹ブランコなど、パーククラブや他団体（えんづくりプログラム参加者を含む）と連携したプログラムを実施する
		レクリエーションプログラム	適宜	遠足や修学旅行でのレクリエーション体験について、パーククラブや他団体（えんづくりプログラム参加者を含む）と連携したプログラムを実施する
		健康づくり・スポーツプログラム	適宜	ルディックウォーキングなど、パーククラブや他団体（えんづくりプログラム参加者を含む）と連携したプログラムを実施する
利用指導		法令等で禁止されている行為の禁止及び注意	適宜	コラボレーション区域での犬の散歩など、見かけたら飼い主へ声かけを実施する
利用調整			適宜	福祉施設や小学校等の団体利用の受付を積極的に行う
団体運営	組織運営	会議	各回数	運営審議会（年6回）、マネジメント会議（月1回）、パーククラブとの情報共有会（2カ月に1回）の円滑な運営に努める
		広報	年6回	府HPに審議会各会の議事録や資料を掲載する
	人材育成	内部研修	適宜	パークレンジャーのスキルアップ講座の開催
		次世代育成	短期・本	パークレンジャーの養成講座を開催

※「公園管理ガイドブック」による分類

